



2026/5/22	終値	前日比	騰落率
Dow30	50,579.70	+294.04	+0.6%
S&P500	7,473.47	+27.75	+0.4%
NASDAQ	26,343.97	+50.87	+0.2%
T-Bond 30Y	5.06%	-2bp	
T-Note 10Y	4.56%	+1bp	
T-Note 5Y	4.26%	+4bp	
T-Note 2Y	4.12%	+6bp	
WTI 原油 7月	96.60	+0.25	+0.3%
COMEX 金 6月	4,523.2	-19.3	-0.4%

*米国債の利回りは東部時間午後2時前後の値です。

	NYSE	NASDAQ
値上り銘柄数	2,786	2,755
値下り銘柄数	1,658	2,070
出来高(万株)	122,065	930,619

過去1年(終値)	Dow30	NASDAQ
高値	50,579.70 (26/5/22)	26,635.22 (26/5/14)
安値	41,603.07 (25/5/23)	18,737.21 (25/5/23)

シカゴ日経先物	清算値		大証比
	円建て	ドル建て	
	63,335	63,335	-5
			-5

*数値は最終確定値ではなく、変更となる場合があります。

<株式相場>

主要3指数は3日続伸。週間ベースでは、NYダウが+2.1%、S&P500が+0.9%、ナスダックが+0.5%。米・イランの交渉進展期待が支えとなる中、米国株は上昇して取引を開始した。AI関連需要が期待される中、アナリストが目標株価を引き上げたテック・テクノロジー(+16.8%)などテクノロジーセクターが買われた。その後、ウォー FRB 理事の効率的な発言を受けて、年内1回の利上げが織り込まれる中、米国株は一時上げ幅を縮小するも、売りは限定的だった。開発中のがん治療薬で良好な研究結果を発表したメルク(+5.6%)などヘルスケアセクターが上伸し、NYダウ中心に堅調推移が続いた。午後に入り、ウォー氏のFRB議長就任式で、トランプ氏がFRBを自主的に率いてほしいと強調したが、相場への影響は限定的。引けにかけては、連休を控えて主要3指数は伸び悩むも、3日続伸した。NYダウは終値で最高値を更新し、S&P500は8週連続で上昇して取引を終えた。個別では、「食品宅配の独りハリー・ヒーローの完全買収を検討」と報じられたウーバー・テクノロジー(-2.4%)が下落した。



<債券相場>

米10年国債は下落し、利回りは上昇。この日は連休前で債券市場は短縮取引だった。米・イランの交渉進展期待から朝方の米国債は買いが先行した。もともとその後、ウォー FRB 理事の「FOMC 声明から緩和バイアスを排除することを支持する」との効率的な発言を受けて、年内1回の利上げが織り込まれる中、短期国債中心に売りに転じた。午後に入り、原油価格が一時下落する中、長期国債は買い戻される動きに。午後2時頃の10年国債利回りは前日比+1bpの4.56%近辺で推移している。

■ウォー FRB 理事、利上げの可能性排除せず

FRBのウォー理事は、イラン戦争に伴うエネルギーショックで物価が押し上げられる中、政策金利に関するFRBの次の動きについては、利下げと同程度に利上げもあり得ることを明確にすべきだとの考えを示した。同氏は、戦争の影響がより明確になるまで政策金利を据え置くのが現在の自身の立場だとし、声明から緩和バイアスを示す文言を削除することを支持するだろうとした。

<当面の予定(米国)> 【各種媒体をもとに岡三証券作成】

日付	イベント	予想	前回
25(月)	祝日(メモリアルデー)のため休場		
26(火)	S&P コアティークラス・シラー住宅価格指数(3月、前年比)	+1.0%	+0.9%
	消費者信頼感指数(5月)	92.0	92.8
決算発表:オートゾン、ゼットスケラー等			
27(水)	MBA 住宅ローン申請指数(5/22)	--	-2.3%
	決算発表:シブンス、セールスフォース、スノーフレック、マーベル・テクノロジー等		
28(木)	個人所得(4月、前月比)	+0.4%	+0.6%
	個人消費支出(4月、前月比)	+0.5%	+0.9%
	新規失業保険申請件数(5/23)	210千件	209千件
	耐久財受注(4月、前月比)	+3.2%	+0.8%
	実質GDP(1Q、改定値、前期比年率)	+2.1%	+2.0%
	新築住宅販売件数(4月、年率換算)	660千件	682千件
決算発表:ベスト・バイ、ダラー・ツリー、テック・テクノロジー、オクタ、コストコホールセール、モンゴ DB、オートデスク等			
29(金)	卸売在庫(4月、前月比)	+0.6%	+1.3%
	シカゴ購買部協会景気指数(5月)	51.2	49.2

*内容が一部変更されることがありますので、ご了承ください。

<欧州概況>

2026/5/22	終値	前日比	騰落率
STOXX 600	625.12	+4.56	+0.7%
FTSE 100(英)	10,466.26	+22.79	+0.2%
DAX 30(独)	24,888.56	+281.79	+1.1%
CAC 40(仏)	8,115.75	+29.75	+0.4%
英10年国債	4.90%	-7bp	
独10年国債	3.04%	-6bp	

*各国債の利回りは米国東部時間午後1時前後の値です。

最後に重要な注意事項が記載されていますので、十分にお読みください。

重要な注意事項

免責事項

- ・本レポートは、投資判断の参考となる情報提供のみを目的として作成されたものであり、個々の投資家の特定の投資目的、または要望を考慮しているものではありません。また、本レポート中の記載内容、数値、図表等は、本レポート作成時点のものであり、事前の連絡なしに変更される場合があります。なお、本レポートに記載されたいかなる内容も、将来の投資収益を示唆あるいは保証するものではありません。投資に関する最終決定は投資家ご自身の判断と責任でなされるようお願いいたします。
- ・本レポートは、岡三証券が信頼できると判断した情報源からの情報に基づいて作成されたものですが、その情報の正確性、安全性を保証するものではありません。企業が過去の業績を訂正する等により、過去に言及した数値等を修正することがありますが、岡三証券がその責を負うものではありません。
- ・岡三証券及びその関係会社、役職員が、本レポートに記載されている有価証券について、自己売買または委託売買取引を行う場合があります。岡三証券の大量保有報告書の提出状況については、岡三証券のホームページ (<https://www.okasan.co.jp/>)をご参照ください。

【手数料およびリスクについての重要な注意事項】

- ・金融商品の購入には手数料等その他の費用がかかります。
- ・金融商品にはリスク(元本損失を生じるおそれ)があります。
- ・取引や商品ごとに手数料等及びリスクが異なりますので、詳細は右記 QR コードのリンク先「手数料およびリスクについての重要な注意事項」をよくご確認ください。本 QR コード先の手数は閲覧時点の最新内容であり、本レポート作成時点の条件とは異なる場合があります。リスク・手数料等を記載した書面をご請求される場合、当社コンタクトセンター(☎0120-390603)までお問い合わせ下さい。



<https://www.okasan.co.jp/disclaimer.html>

【日本以外の地域における本レポートの配布】

- ・香港: 本レポートは、香港証券先物委員会(SFC)の監督下にある岡三国際(亞洲)有限公司によって、SFC に規定される適格機関投資家(PI)に配信されたものです。本レポートに関するお問い合わせは岡三国際(亞洲)有限公司にお願いします。
- ・米国: 本レポートの作成者は、米国の証券業界の自主規制機関(FINRA)にリサーチ・アナリストとして登録されておらず、リサーチレポートの作成およびアナリストの独立性に関する米国規制の適用を受けません。第三者による本調査レポートは、1934年証券取引所法規則第15a-6条(改正を含む)に定められる主要米国機関投資家(Major US Institutional Investors)に対してのみ、米国の証券会社である Wedbush Securities Inc. (1934年証券取引所法第15条に基づき登録、以下「Wedbush」といいます。)により、米国内で配布されます。Wedbush による米国内の本レポート配布に関しては Wedbush が全責任を負うものといたします。本レポートは、いずれかの管轄区域内の法令等により Wedbush が本レポートの提供を禁止または制限されている投資家を対象としたものではありません。本レポートを閲覧する前に、Wedbush が関連法令・規制に基づいてお客様に投資関連資料を提供することが許可されている旨をご自身でご確認ください。本レポートを受領・閲覧し、記載されている証券の取引を希望する米国内の投資家は全て、本レポートの発行者ではなく、以下の者と取引を行う必要があります: Wedbush Securities Inc., 1000 Wilshire Blvd, Los Angeles, California 90017, 電話番号+1(646)604-4232。
- ・その他の地域: 本レポートは参照情報の提供のみを目的としており、投資勧誘を目的としたものではありません。本レポートの受領者は、自身の投資リスクを考慮し、各国の法令、規則及びルール等の適用を受ける可能性があることに注意をする必要があります。地域によっては、本レポートの配布は法律もしくは規則によって禁じられております。本レポートは、配布や発行、使用等をすることが法律に反したり、岡三証券に何らかの登録やライセンスの取得が要求される国や地域における国民や居住者に対する配布、使用等を目的としたものではありません。

※本レポートは、岡三証券が発行するものです。本レポートの著作権は岡三証券に帰属し、その目的いかんを問わず無断で本レポートを複写、複製、配布することを禁じます。

岡三証券株式会社

金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第53号

加入協会: 日本証券業協会、一般社団法人資産運用業協会

一般社団法人金融先物取引業協会、一般社団法人第二種金融商品取引業協会

(2026年5月改定)